

# エネルギーの選択

6月21日(火) 15:00~17:00

新都心ビジネス交流プラザ4階+オンライン  
(Zoom ミーティング)

※新型コロナウイルス感染状況により、開催方法等を変更する場合があります。  
※開場 14:45 (14:00~14:45 は、通常総会を開催しています。)

会場定員 40名・オンライン定員 80名  
(参加無料・先着順・要申込)

>>お申込み (6月17日(金)まで)

①お名前、②ご所属、③参加方法(会場 or オンライン)、④ご連絡先(メール&TEL)を以下までお知らせください。

goto☆kannet-sai.org  
(☆を半角@に変える)

主なプログラム(予定)

1 基調講演 15:10~16:10



## 「脱炭素社会構築に向けた エネルギーの今とこれから」

納富 信氏

早稲田大学 教授 大学院環境・エネルギー研究科  
早稲田大学 環境総合研究センター 副所長

2 事例発表 16:10~16:50

1) 陽野ふるさと電力株式会社

奥秩父の秀峰熊倉山(1,426m)を源流とする寺沢川溪流沿いの地で、地域密着型の小水力発電事業により電力の地産地消を实践する先進的な取組を地元からご紹介。総務省・令和2年度ふるさとづくり大賞(団体表彰)受賞。林野庁・令和4年度緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞。

2) 再エネ 100 宣言 RE Action(アールイーアクション)

再エネ 100 宣言 RE Action とは、企業、自治体、教育機関、医療機関等の団体が使用電力を 100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ 100%利用を促進する枠組みです。  
《<https://saiene.jp/>》

我が国は 2050 年カーボンニュートラルへの目標達成が喫緊の課題となっている中で、戦争の勃発等によりエネルギー供給事情が変わってきています。このような中で我々は、世界情勢を見据えながら脱炭素を目指す上でどのようなエネルギーを選択していくべきなのでしょうか。さらに、技術革新を導入することにより、カーボンニュートラルをどこまで達成することができるでしょうか。今回は世界のエネルギー事情等を知ることによって、SDGs の目標達成も併せて、グリーン購入の果たす役割を考えます。

### 講師プロフィール

1969 年生まれ。早稲田大学理工学部機械工学科、同大学院理工学研究科機械工学専攻修士課程、同大学院理工学研究科博士後期課程修了。1998 年、早稲田大学助手、2003 年、早稲田大学環境総合研究センター客員助教授、2005 年、早稲田大学大学院理工学研究科環境・エネルギー専攻助教授を歴任し、2012 年 4 月より現職。  
2020 年 10 月より早稲田大学環境総合研究センター副所長。博士(工学)。

専門分野は、機械工学、熱工学、エネルギー工学、伝熱工学、冷凍・空調、環境負荷(影響)評価、廃棄物・リサイクル、バイオマス利活用、森林管理、物流・環境配慮型ロジスティクス、環境教育 ほか

### 会場アクセス



【お問合せ・事務局】特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉  
〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和 5-6-5-3F  
TEL:048-749-1217 FAX:048-749-1218  
(平日 9:00~17:00)

主催 埼玉グリーン購入ネットワーク  
後援 埼玉県

※個人情報、特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉の「個人情報保護規定」に基づいて管理し、名簿整理・受付確認・フォーラムに関する情報提供のみに使用します。また、当日はメディア・広報用カメラが入り、撮影した写真等は関係団体等の HP 等に掲載させていただく場合があります。